

市議会 2 月定例会

条例改正や補正予算など45議案を審議



市議会 2 月定例会が、2 月13日(木)から 3 月17日(月)までの33日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など45案件が審議されました。主な議案を紹介します。



一般会計補正予算（第11・12回）

既定の予算総額に10億6,700万円を追加し、歳入歳出予算額をそれぞれ241億4,800万円としました。

●ふるさと納税寄附金の増額・ふるさと納税推進事業費について（1 億5,540万円）

ふるさと納税の寄附金の増加に伴い、ふるさと納税の寄附金額を増額します。

●市税の増額（2 億円）

好調な企業実績により、法人市民税法人税割の歳入を増額します。

●教育費について（2 億770万円）

令和 7 年の夏までに小学校・中学校の特別教室へエアコンを設置するため増額します。

●人件費について（1 億7,195万円）

人事院勧告に基づき人件費を増額します。

●土木費（△2,271万円）

神山深良線整備事業負担金を減額します。

●国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計、簡易水道事業会計の補正など



議 案

●裾野市手話言語条例の制定について

手話は言語であるという認識のもとに、手話言語の理解促進と普及に努め、ろう者を含むすべての市民がお互いの個性を尊重し、地域の一員として生きる社会の実現を目指し、本条例を制定します。



●裾野市都市計画の提案に係る規模を定める条例の制定について

市に都市計画の提案ができる区域の規模を緩和するため、本条例を制定します。

●裾野市部設置条例等の一部の改正について

社会情勢の変化に対応できる実動的な体制を構築し、戦略的な基盤整備を実施する組織にするため、条例等の一部を改正します。

市議会第 2 回臨時会

3 月24日(月)に 1 日の会期で、2 議案が審議されました。

議 案

●副市長の選任について

4 月 1 日付けで、新たに副市長を選任しました。

●裾野市固定資産評価員の選任について

3 月31日付けで、副市長の及川涼介氏が固定資産評価員を退任することに伴い、副市長の堀越崇志氏を新たに選任しました。

副市長に大西千聡氏を選任

副市長
大西 千聡 氏

市議会第2回臨時会で同意され、4 月 1 日(火)に大西千聡氏が副市長に就任しました。任期は令和 11 年 3 月31日(木)までです。

